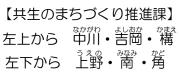
プイッス ~私たちが私たちらしく暮らせる地域づくりを

みんなですすめようという意味を込めています~

西宮市社会福祉協議会 共生のまちづくり推進課 〒662-0857 西宮市中前田町1-23 地域共生館ふれぼの内

今年度の地域を担当する職員を紹介します!





8(0798)61-1361 FAX (0798)61-1409



【地域福祉課】

左上から 濱田・余森・春・矢野・垣内 左下から 渡・廣末

a(0798)23-1140 FAX (0798)23-3910

生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員)って??

「生活支援コーディネーター」は平成 27年の介護保険法改正の際に自治体 ごとに配置されることになりました。 西宮市では西宮市社会福祉協議会に配 置されており、一人ひとりが自分らし く、身近な地域で安心して暮らし続け られる"共生のまちづくり"をすすめる 役割を担っています。

(詳しくは裏面をご覧ください)

"共生のまち"を目指して、 生活支援コーディネーターは みなさんの地域で活動をしています★

担当地域 (※地区社協圏域で表記)	地区担当	生活支援
全市域	濱田 美貴子	中川 俊亮
浜脇、香櫨園、西宮浜	金森 千明	
安井、大社、夙川	吉岡、琴星	
用海、今津	矢野 貴俊	吉岡 琴星
春風、津門、上甲子園	廣末 朝希	
芦原、平木、瓦木	垣内 ひとみ	上野 綾香
広田、高木	上野 綾香	
神原、甲陽園、北夙川•苦楽園	矢野 貴俊	南 風樺
甲東、上ケ原	渡 郁三	
段上、段上西、樋ノ口	南 風樺	
鳴尾北、小松	春 ひとみ	角 真衣
鳴尾西、甲子園浜、南甲子園	春 ひとみ	
鳴尾東、高須	角 真衣	
生瀬、名塩、東山台	渡 郁三	構 麗太
山口、北六甲台	垣内 ひとみ	構 麗太

生活支援 CO の主な活動を紹介します!

つどい場づくり ~気軽にあつまる地域の居場所~

つどい場は、個人の家や集会所、空き店舗などを活用し、住民同士が より身近に、気軽に集まれる地域の居場所です。

生活支援コーディネーターは、認知症カフェや子ども食堂、学校に行きづらい子と親の居場所など、多様な形のつどい場づくりにむけて、活動をしたい方の思いに寄り添いながら相談に応じています。また、"いつ行っても誰かいて、気軽に話しができる"常設の居場所(共生型地域交流拠点)についてもサポートしています。



子ども食堂の相談窓口 としてもつどい場づくりを サポートしていきます。

地域に参加する人を広げる ~出会い・話し合う場づくりや学びの講座を開催~

現在、地域では活動者の不足や固定化の課題があります。そこで、多様な人々が自分の関心のあるテーマを楽しく学び合ったり、興味がある活動に参加するきっかけをつくったりと、地域に参加する人を広げる取り組みを行っています。

その一つが『みやっこまなびラボ』です。地域で何かやってみたい人や、 すでに活動されている人が、世代・立場に関係なく出会い、楽しく真面目 に学び合う機会をつくっています。



これまで、子ども食堂や不登校支援 まちのお店の地域貢献などを 取り上げました

ネットワークづくり ~多様な主体が連携・協働するネットワーク~

地域課題の解決やよりよい地域づくりを目指して、多様な主体が、連携・ 協働するつながりづくりを行っています。

地域住民と法人、施設、企業などが一緒になって行う取り組みが少しずつ 広がってきており、その一つが、『にしのみやつながるフードパントリー』 です。協働する企業や団体、個人から提供していただいたお米やレトルト食 品等の食材を、経済的にお困りの世帯へ配布し、必要な支援の在り方につい て検討を重ねました。



フードパントリーで配布する食品を 企業さんから提供していただきました。

新たな仕組みづくり ~お片付けサポートプロジェクト~

制度の狭間にある人や、複合的な課題を抱える世帯等を支える新たな仕組みづくり(ネットワーク・連携をとおした資源開発)を行っています。

最初に作った仕組みは、ボランティアや専門職等による「お片付けサポートプロジェクト」です。認知症や障がい等によって片付けることが難しい人や世帯の思いに寄り添ったサポートを行うことで、本人や家族が地域とつながり、暮らし続けられる支援を目指しています。



『お片付けサポートプロジェクト』 その方や世帯の状況に応じて、 仕組みを作っていきます。